

## 海外安全対策情報（平成25年度第4四半期）

### 1 社会・治安情勢

#### （1）ダイビング中の邦人7名の遭難事故

2月14日、邦人7名が、バリ島から南東沖にあるレンボンガン島北部海域でダイビング中に行方不明となり、遭難する事故が発生しました。遭難救助庁や警察等の関係当局、ダイビング関係者有志、地元漁民等が捜索にあたり、漂流後にペニダ島南西の崖下に漂着していた5名が無事に救助されましたが、1名の死亡が確認され、1名が行方不明（事後、死亡が確認）となりました。

#### （2）暴力団同士の抗争

1月27日及び28日、ギアニャール県において、Preman（暴力団）同士の抗争が生じ、関係者の車が燃やされたり、家が投石されたり、ケガ人も出る事態へ発展したことから、地元警察が多数の警察官を動員して事態の收拾を図る事案が発生しました。

#### （3）狂犬病による死者

昨年中は、当地における狂犬病による死者は発生しませんでした。本年に入り、ブレレン県やジュンブラナ県で狂犬病に感染した犬に咬まれる事案が度々発生し、当地保健局は、本年1月から3月の間に4名の方が狂犬病の症状（疑いも含む）により亡くなったとしています。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### （1）犯罪傾向

本年の犯罪件数に関する統計は発表されていませんが、外国人が被害となる事案として、依然として、観光地を中心に、ひったくり、スリ、置き引きといった盗難被害が多く発生しました。

#### （2）邦人被害事案

1月初旬、ングラ・ライ国際空港内において、携帯していた鞆から財布等が抜き盗られる被害が発生しました。

1月中旬、スミニャック地区の路上において、後方から近づいたバイクに乗った2人組に鞆をひったくられる被害が発生しました。

1月中旬、サヌール地区のホテルにおいて、客室内に置いてあった貴重品の入った鞆が盗まれる被害が発生しました。

1月中旬、サヌール地区のコンビニエンスストア前において、椅子の上に多額の現金の入った鞆を置き忘れたところ、何者かに持ち去られる事案がありました。

1月下旬、ヌサドゥア地区の邦人宅が空き巣に入られ、パソコン、カメラ、携帯電話等が盗まれる被害が発生しました。

3月上旬、クタ地区において、背中に背負っていたリュックサックのファスナーを開けられ、旅券等の入ったケースを抜き盗られる被害が発生しました。

3月中旬、クタ地区のレストランにおいて、椅子の背もたれに掛けてあった鞆から

財布が抜き盗られる被害が発生しました。

3月中旬、レギャン地区のホテルにおいて、客室の引き出し内にしまっていた現金が盗まれる被害が発生しました。

3月下旬、スミニャック地区のホテル駐車場において、車から荷物を降ろしている際に、貴重品の入った鞆を盗まれる被害が発生しました。

### (3) 邦人以外の被害事例

1月下旬、カラニアッサム県において、覆面をした3人組の強盗がフランス人宅へ押し入り、刃物で脅され、現金や貴金属を強奪される被害が発生しました。

2月上旬、カラニアッサム県において、ロシア人旅行者が宿泊するバンガローへ何者かが忍び込み、現金やパソコン等が盗まれる被害が発生しました。

2月中旬、デンパサール市内において、当地在住の米国人が自宅内で刺殺され、所有する車が奪われる被害が発生しました。

2月下旬、レギャン地区において、スウェーデン人女性が、コンビニエンスストア前で知り合った2人組の男性とホテルで飲酒していたところ、マジック・マッシュルームが混入したお酒を飲まされ、意識が朦朧としている間に乱暴される被害が発生しました。

3月中旬、クタ地区において、中国人が路上に車を駐車しておいたところ、車の窓ガラスが割られ、車中に置いてあった貴重品が盗まれる被害が発生しました。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

3月28日、西ヌサ・トゥンガラ州ビマにおいて、帰宅中の警察官が何者かによって射殺される事件が発生し、テロリストの関与を含めて捜査が行われています。

なお、バリ州警察は、海上警察警備艇による沿岸海域のパトロール、主要港湾の監視、小さな漁港における地元住民との協力等、テロリストの侵入に対する警戒を強化しています。

## 4 誘拐・脅迫事件発生状況

誘拐・脅迫事件は発生していません。

## 5 日本企業の安全に関わる諸問題

日系企業の安全に関わる問題は発生していません。

以上